

未来へつながる通信

vol.102

発行：令和4年8月5日 袋井市教育委員会

市内幼小中の全ての先生が研修に参加

～市内4学園で一貫教育研修会開催～



【南の丘学園：幼児教育アドバイザーから、子どもを承認する（認め励ます）声の掛け方を学ぶ】

2 学期からの子どもの指導に活かしていきます

一貫教育の取組

8月2日、市内4つの学園（各中学校区内の幼小中）で、それぞれ一貫教育研修会が行われました。袋井あやぐも学園では「生徒自身で創り上げる体育大会の実践」など、主体性と自己有用感を育むための5つの実践が各幼小中から報告されました。

他の学園では以下のような研修内容がありました。この夏休み中に学んだことを、2学期からの子どもの指導に活かしていきます。

- 周南たちばな学園：臨床心理士による傾聴（相手の立場に立って話を聴く）と愛着形成についての講話
- 浅羽学園：県幼児教育サポートチームによる「幼小中の連携と情報共有」についての講話
- 南の丘学園：市幼児教育アドバイザーによる、幼小中で一貫した「承認」を意識した指導の必要性についての講話



【袋井あやぐも学園：小学校での実践発表】

※WEBサイト「ふくろい教育ドットコム」のURLならびにQRコードはコチラ <https://fukuroi-kyouiku.com>

「未来へつながる通信」は、袋井市が進める教育施策について、考え方や関連する取組の様子などを、お知らせするために発行しています。

袋井市教育委員会 教育企画課 未来の教育推進室 86-3221

